



滝行に赴いたK君をねぎらう。(撮影・文藝春秋)

嬉しい誤算

佐伯通信

2016年8月(平成28)
第34号
発行 佐伯泰英事務所
担当 文藝春秋
禁・無断転載

旧作『酔いどれ小藤次』の決定版が全十九巻のうち五巻まで進んでいる。時代小説文庫書き下ろし作家は、ただただ早書きを売りになるとか現在まで営業を続けてきた。それが足掛け十八年余で二百数十冊の「結果」を産んだ。小説家が数字を上げ連ねるのはいささか野卑な所業と承知している。だが、活字本が売れない時代、また、文庫本の「賞味

期限」が短くなる中、生き残るには定期的に刊行するしかない、と筆者は考えた。毎月文庫書き下ろしを、「月刊佐伯」をこの十数年世に送り出していた。そんな状態では、考えながら走り続けるしかない。ただ、自称職人作家としては手抜きだけはしたくなかった。読者の方は手抜きを直ぐに見分けられる。ともかく時間の許す範囲で中身をチェックしてきた。だが、二十数日で一冊脱稿する文庫には数々の見落としがある。文庫書き下ろしは一発勝負と心得てきた。ここにきて、シリーズが

期「酔いどれ小藤次」の決定版が全十九巻のうち五巻まで進んでいる。時代小説文庫書き下ろし作家は、ただただ早書きを売りになるとか現在まで営業を続けてきた。それが足掛け十八年余で二百数十冊の「結果」を産んだ。小説家が数字を上げ連ねるのはいささか野卑な所業と承知している。だが、活字本が売れない時代、また、文庫本の「賞味

佐伯泰英 / 近刊のお知らせ

11月 29日	10月 15日	10月 12日	9月 2日
新・古着屋総兵衛 13 『虎の尾を踏む』 《新潮文庫》	鎌倉河岸捕物控 29 『お断り』 《ハルキ文庫》	吉原裏同心 25 『流鶯』 《光文社文庫》	酔いどれ小藤次 6 『新・酔いどれ小藤次』 『らくだ』 『騒乱前夜』 『子育て侍』 《文春文庫》

※発売日は予定です。
「佐伯通信」第35号が入ります。
〔初版の初回出荷分のみ狭み込み〕

完本 密命 《祥伝社文庫》 新装改訂版 発売予定	無刀父子鷹 9月14日 《巻之十五》 《祥伝社文庫》	烏鷲飛鳥山黒白 10月13日 《巻之十六》 《祥伝社文庫》
--	---	--

金杉家への文コンテスト開催中!
詳細は発売中の「完本 密命 巻之十四 遠謀 血の絆」をご覧ください。



松本大輔

文藝春秋文庫
『酔いどれ小藤次』
シリーズ担当

月に一度の遠足気分

佐伯先生も「熱海だより」で触れていらっしゃるようですが、連続刊行中の『酔いどれ小藤次決定版』には、巻末に短い読み物を付けています。今のところ、私たちがその巻の舞台となった土地を訪ね、ルポしています。これが楽しい。

第5巻『孫六兼元』では、小社営業部員のK君が、小藤次に倣って高尾山の琵琶滝で滝行に挑戦しています。お読みくださった方は「K君は頑張ったが、編集M(私のこと)は見えていただけか?」と思われたかもしれません。いえいえ、私だってあの後、K君を下山させ、単身、滝から山頂まで全力で登ったのです。所要時間45分。なかなかのものでしょう。富士山がまるで書き割りのようにクッキリ見えました。滝行話だけでページを使い切ったので、記事には活かせませんでした……。さて、次はどこに行こうかな?

(「酔いどれ小藤次」シリーズは、別宮ユリア・松本大輔で担当しています)

近刊・作品情報はこちらでもチェックできます。
<http://www.saeki-bunko.jp> 佐伯泰英 ウェブサイト 検索

2016年の「佐伯通信」は、佐伯泰英事務所が下記出版社の協力のもと発行いたします。
(株)文藝春秋、(株)角川春樹事務所、(株)双葉社、(株)光文社、(株)新潮社

完結した「商品」の見直し、決定版化が二つ進行している。『酔いどれ小藤次』と『密命』だ。筆者はこれまでどの作品も通巻して読み通したことがない。ただ前を向いて物語を先へ進めてきたからだ。そして、決定版化にあたり、筆者は二つのシリーズを頭から最後まで読む経験をした。消耗品と思った「商品」がロングセラーになり、見直して手入れまで許された。嬉しい誤算だ。そして、二つのシリーズ担当の編集者諸氏が楽しんで決定版化に力を貸してくれている。そのせいか決定版「酔いどれ小藤次」の巻末付録はどれも本文より面白い。小藤次が歩いた土地、新橋から小金井橋までの体験ルポ、あるいは甲州の酒造場「七賢」へ味見に、そして高尾山で滝行と、風景が浮かんでくる。虚構の小説とルポが誘発し合って心をくすぐる。「月刊佐伯」にはそんな余裕はなかった。ちよっぴり悔しい、そして嬉しい。

「佐伯通信」第35号は、11月15日刊行予定の『鎌倉河岸捕物控』お断り(ハルキ文庫)に入ります。

◆ 出版社からのお知らせ ◆

「吉原裏同心」シリーズ

プレゼント企画 進行中!

10月刊行予定「吉原裏同心」シリーズ最新刊『流鶯』をお買い上げの方の中から抽選で二千名の方に、「吉原裏同心」シリーズ限定特製しおりをプレゼントいたします。

最新印刷技術による特殊加工された愛読者限定のしおりです。ふるってご応募ください。

詳しくは、『流鶯』の帯をご覧ください。

光文社文庫